

商工連プラザ



Linkage Of 27 Shokokais

編集/発行 東京都商工会連合会

〒196-0033 東京都昭島市東町3-6-1 産業サポートスクエア・TAMA

TEL:042-500-1140 FAX:042-500-1421

URL:http://www.shokokai-tokyo.or.jp/

E-mail:rengokai@shokokai-tokyo.or.jp

新年のご挨拶

東京都商工会連合会

会長 村越政雄



新年明けましておめでとうございます。平成二十七年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

我が国経済は、消費税引き上げの影響や急激な円安による原材料の高騰など、中小・小規模企業が景気回復を実感するまでに至っていませんが、全体的にはアベノミクスの効果による株価回復等良い方向に向かっています。

商工会連合会は、二〇二〇年開催の東京オリンピック・パラリンピックをビジネスチャンスとして活かせるよう、多摩・島嶼地域の中小・小規模企業者の経営持続化と地域の活性化に、取組んでいきます。

東京の近郊にある自然と融合した多摩と島嶼の良さと魅力を、観光やビジネスに結びつけて、中小・小規模企業者の発展に繋げるよう、職員一人ひとりが支援能力と実行力の向上に努め、支援機関の機能強化を図って参ります。

また、昨年は、長年の念願でした「小規模企業振興基本法」が制定され、「小規模企業支援法」が改正されました。ご協力を戴きました商工会の皆様へ、厚く御礼申し上げます。今以上に、小規模企業発展と経営持続化のための、多くの支援策が講じられるようになることを確信しております。

商工会連合会は、多摩・島嶼地域の二十七商工会の支援と、中小・小規模企業者の経営改善に資する事業を、役員員一体となつて進めていく所存でございます。

最後に、本年が皆様にとりまして、良い年であることを祈念して、私の年頭のご挨拶といたします。



東京の西側に広がる多摩地域 地上202mの都庁展望室から臨む

CONTENTS

- 平成27年 年頭所感 東京都知事 舛添 要一
- 27商工会長らの新年ご挨拶

- 「小規模企業振興基本法制定記念大会」と位置づけ「第54回商工会全国大会」を開催
- 販路&ネットワークを拡充する「マッチング商談会&情報交流会」が開催
- 4分野に858企業・団体が出展、熱い商談 「産業交流展2014」が開催
- 「多摩ものづくりガイドブック2014」を作成
- 情報交差点
- 多摩・島しょ地域のイベント大特集 Part60 (2月~3月)



平成二十七年 年頭所感



東京都知事
舛添 要一

明けましておめでとーございます。

オリンピック・パラリンピックが開催される二〇二〇年まで、あと五年となりました。競技会場の見直しをはじめ大会を成功に導くための準備を全力で進めております。

しかし、忘れてはならないのは、二〇二〇年大会はゴールではなく、あくまで通過点ということであります。オリンピック・パラリンピックを跳躍台として、「東京で生まれて、東京で暮らせて良かった」と都民の皆様が実感できる都市にすることが、都知事である私の使命であると考えております。

かつて東京市長を務めた経験もある後藤新平は、関東大震災の直後、帝都復興院総裁として、大規模な区画整理と公園・幹線道路の整備など、東京を大改造する復興計画を練り上げ、当時の東京が抱えていた様々な都市問題を解決しようとした。それは、「大風呂敷」と揶揄されるほどの壮大なものでしたが、この時の構想が、現在の東京の骨格を形づくり、その後の発展の礎となりました。

今、必要なのは、こうした将来を見据えたブランドデザインを描くことであります。先日、発表した東京都長期ビジョンは、オリンピック・パラリンピックの有形無形のレガシーを明らかにし、防災、治安、都市づくり、中小企業支援、福祉や雇用の充実など、将来にわたる成長を確固たるものにするための都政の方針です。若者、女性、高齢者、障害者をはじめ、東京で暮らす全ての人が夢や希望を実現できる街にまいります。

毎年、お正月を迎えるたびに、「去年より良くなった」「今年はもっといい年になる」、都民の皆様が心からそう感じていただけるよう、都知事として全力を尽くしてまいります。

新たな一年が、皆様にとって幸多き年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

を応援しています

上げます

くお願い申し上げます

2015年元旦 東京都商工会連合会



東京都商工会連合会(東大和市商工会会長)
副会長 **加藤 政治**
「商工会として政治に向き合おう」



東京都商工会連合会(小金井市商工会会長)
会長 **村越 政雄**
「東京オリンピックを、多摩、島嶼地域の発展のきっかけに」



大島町商工会連合会(オプザーバー)
会長 **鶴崎 勝彦**
「臨機応変」



西東京商工会連合会(理事)
会長 **海老澤 護**
「みなさんの力を合わせて、まちを元気に!!」



三宅村商工会(連合会監事)
会長 **長谷川 一也**
「すべてのことに心を打ちこもう」



羽村市商工会(連合会理事)
会長 **増田 一仁**
「連携強化!」

東京都商工会連合会・27商工会は2020年東京オリンピック・パラリンピック

謹んで新年のお慶びを申し

地域小規模企業の繁栄、躍進に一層の努力をして参ります 何卒よろし

「」は平成27年に誓う一言



小平商工会(連合会理事)
会長 **猪熊 勇一**
「全力投球!6月スタート、小平ベリースタンプ事業」



清瀬商工会(連合会監事)
会長 **田中 宏**
「情報を活かそう」



日野市商工会(連合会理事)
会長 **佐藤 光弘**
「改革・実行」



国分寺市商工会(連合会理事)
会長 **込山 雄茂**
「常に原点を見つめる」



東京都商工会連合会
専務理事 **傳田 純**
「よっぽどの縁を大切に」



東京都商工会連合会(三鷹商工会会長)
副会長 **佐藤 文典**
「会員から信頼される商工会になる」



東京都商工会連合会(狛江市商工会会長)
副会長 **栗山 昇**
「一意専心」



東京都商工会連合会(あきる野商工会会長)
副会長 **鶴田 和男**
「視同仁の心」



稲城市商工会(連合会理事)
会長 **奈良部 義彦**
「飛耳長目」



八丈町商工会(連合会理事)
会長 **浅沼 孝彦**
「来客万来」



武蔵村山市商工会(連合会理事)
会長 **米原 義春**
「判断に迷ったら原点に」



国立市商工会(連合会理事)
会長 **内山 健治**
「油断大敵 後悔先に立たず」



東村山市商工会(連合会理事)
会長 **新義友**
「決断するなら今でしょ!」



東久留米市商工会(連合会理事)
会長 **則竹 浩二**
「好機逸すべからず」



福生市商工会(連合会理事)
会長 **山下 真一**
「燈照隅、万燈照国」



調布市商工会(連合会理事)
会長 **原島 芳一**
「その道の鍛錬に励め」



東京都商工会女性部連合会(連合会理事)
会長 **廣瀬 可世子**
「有言実行」



東京都商工会青年部連合会(連合会理事)
会長 **太田 泰之**
「もっBump up Tokyo!!
かけがえない仲間と青年部チカラ発信!」



日の出町商工会(連合会理事)
会長 **清水 秀明**
「念天に通ず」



小笠原村商工会(連合会オブザーバー)
会長 **安藤 光一**
「心機一転」



神津島村商工会(連合会オブザーバー)
会長 **松江 雅彦**
「遠き慮りなければ必ず近き憂いあり」



新島村商工会(連合会オブザーバー)
会長 **清水 欣吾**
「一步前進」



昭島市商工会(連合会理事)
会長 **平畑 文興**
「大胆な発想で、まちを元気に!」



瑞穂町商工会(連合会理事)
会長 **天沼 武夫**
「地域産業がしっかりと確実に!!」

全国から
3,000人
が参集

ローカル・アベノミクスによる 地域経済の

好循環の
早期実現
など

など

「小規模企業振興基本法制定記念大会」と位置づけ

第54回 商工会全国大会を開催

6項目を決議



▲次々と政府、政
党つ商
の代表が駆け
つけた「第54回
商工会全国大
会」(円内は挨拶をする安倍総理大臣)

市町村商工会、都道府県商工会連合会、全国商工会連合会は衆議院解散前日の十一月二十日、東京・神南のNHKホールで「第五十四回商工会全国大会」を開催しました。六月に小規模事業者に光を当てる小規模企業振興基本法が制定され、九月にはこの制定を受けて小規模事業者支援法が改正されたことから、今大会はその制定記念大会と位置づけられました。大会には全国の商工会から商工会長、商工会関係者ら三千人が参集、安倍晋三内閣総理大臣、宮澤洋一経済産業大臣、甘利明経済財政政策担当大臣、自由民主党、民主党、公明党の代表、多数の国会議員らを来賓に迎え、意見を表明、これを受けて「ローカル・アベノミクスによる地域経済の好循環の早期実現」など六項目を決議、実現を求めました。

挨拶に立った石澤義文大会会長（全国連会長）は小規模企業振興基本法の制定、さらに小規模企業持続化補助金など基本法の制定に前後して数々の小規模企業対策が講じられたことへの感謝と御礼を述べ、その上で「基本法の制定はゴールではない。スタートライン。小規模事業者の多くは基本法の制定によって流れが変わる。これからは自分達に国の政策の光が当たると喜び、多くの期待をしている」と訴えました。

石澤会長はさらに「地方創生が国の大きな課題となっており、この国の政策をどう活用、どう国の活性化に結びつけるか、最も身近な機関である我々商工会に課せられた使命であり、期待」と述べ、期待の高まりに応えていくよう呼びかけました。

安倍総理は会場から最も大きな拍手を受けて登壇。政権発足以来のアベノミクスの実績を誇示。景気回復については実感が全国津々浦々までには届

いていないとの認識を示し「だから明るく元気な地方をつくっていくことが最も重要課題。地方を創生するためには地域の経済を支える礎である中小・小規模企業の声にしっかりと耳を傾けていくことが大事」と引き続き中小・小規模対策に全力を傾ける姿勢を改めて強調しました。

宮澤経産大臣、甘利経済財政政策担当大臣からも安倍総理の挨拶に前後して祝辞をいただきました。政党的代表からも祝辞をいただき、自由民主党は谷垣禎一幹事長、公明党は山口那津男代表、民主党は海江田万里代表が演壇に立ちました。政府や政党に小規模政策の要望を訴える意見表明については愛知県商工

大会決議

- 一、ローカル・アベノミクスによる地域経済の好循環の早期実現
- 一、小規模企業振興基本法に基づく小規模企業対策の抜本的強化
- 一、小規模企業支援体制の強化
- 一、中小・小規模企業の活力に資する税制の実現
- 一、東日本大震災からの復興の加速化
- 一、商工会の支援機能の更なる強化

会連合会会長（大会副会長）が行い、大きく拍手で賛同、大会決議としました。六項目の決議は別掲通りです。引き続き大会では「経営改善普及事業に関する功労者表彰」「事業推進優良商工会等表彰」も実施しました。当連合会関係では次の方達や商工会が表彰を受けました。

- （肩書は当時）
- 《経営改善普及事業に関する功労者表彰》
 - 【中小企業庁長官表彰 女性部功労者】▽羽村市女性部部長 矢部久子【全国商工会連合会会長表彰 役員功労者】▽小金井市理事 嶋下孝之▽大島町副会長 岡山正宏▽調布市理事 塚本憲▽東久留米市監事 土屋祐司▽国立市監事 砂原十郎▽東大和市理事 鈴木光男▽武蔵村山市理事 河井康弘▽三宅村監事 加藤正興【全国商工会連合会会長表彰 青年部功労者】▽あきる野青年部 副部長 渡辺嘉昭▽昭島市青年部 監事 山岸由明【全国商工会連合会会長表彰 女性部功労者】
 - ▽東村山市女性部 部長 阿部三重子▽日の出町 女性部 部長 黒田和子
 - 《事業推進優良商工会等表彰》▽東久留米市 （※地名は商工会名、敬称略）

東京都主催・商工会連合会が運営する「マッチング商談会」と連合会主催のビジネス「情報交流会」が十一月二十七日産業サポートスクエア・TAMA（昭島市）で開催されました。商談会は、中小企業者の受注機会の拡大、新たなパートナー企業を発掘する場として、発注側企業十四社、受注側企業三十八社、面談件数四十九件と、活発に取引や事業連携についての話し



▲企業連携のキックオフをとおした「情報交流会」

販路&ネットワークを拡充する 「マッチング商談会」&「情報交流会」開催

マッチング商談会を東京都が主催・商工会連合会が運営、
情報交流会を商工会連合会が主催

合いが行われました。事後調査では、成約に結びつく可能性を感じたが、三割を超え、今後の具体的な取引に向けての進展が期待されます。

一方、今年度新たに、パートナー探しや企業連携のキックオフのため、「情報交流会」が実施されました。中小企業の新製品開発や新分野進出が重要な課題となっており、そのための「製品づくりのパートナー探し」や「事業・技術の連携」が喫緊の課題であり、企業間の出会いの場が求められています。

「情報交流会」では、二十三社三十三人が参加、最初に参加企業から自社PR一分間スピーチが行われ、自社の強みや得意分野をPRして頂くとともに、軽食を取りながら将来に向けての事業連携や現在の経営動向等について自由な情報交換の場となりました。事後調査では、参加目的は、今後のパートナーとなる企業を探すため六割以上を占め、ネットワークを築く有意義な場となりました。



多摩・島しょ地域特産品、東日本大震災被災地物産を販売、大島町への観光も呼び掛け

産業サポートスクエア・TAMA（昭島市）で開催の

ウエルカムデー

▲ウエルカムデーの当連合会コーナー（家族連れがクイズに挑戦）

一般の人、関係者を迎え入れ、日頃の活動を知ってもらい、事業に理解を求め産業サポートスクエア・TAMA（昭島市）の「ウエルカムデー」が十月二十四、二十五の両日、同スクエアで開かれました。

スクエアに拠点を置く東京都立産業技術研究センター多摩テクノプラザ、東京都中小企業振興公社多摩支社、東京都商工会連合会、東京都立多摩職業能力開発センター、東京都農林水産振興財団が協力して開催しました。当連合会が多摩・島しょ

地域の特産品と東日本大震災被災地の物産を取り寄せて販売しました。さらに土砂災害の被害を受けた大島町を応援するためにパネルをつくり、来場者に観光で大島町を訪ねるよう呼び掛けも行いました。とくに今回は東京の島を紹介するために島の魚や花を示し、当てもらうクイズなども実施。家族連れなどがチャレンジをしていました。

他の施設ではセミナー、試験研究事業の紹介、工作教室、機器実演、園芸体験、農産物販売などを行いました。

全国から350社以上が出店 ニッポン全国物産展2014が開催

全国商工会連合会は11月21日から3日間、東京・東池袋の池袋サンシャインシティで「ニッポン全国物産展2014」を開きました。同物産展は全国の昔ながらの名産、地域の特産品、技術を活かした新商品を紹介、販売し、地域の活性化を図るのが狙いです。全国から350社以上が出店しました。

物産展には東京都ブースができ、当連合会翼下の商工会では八丈町、小笠原村商工会がコーナーを設け、会員と職員が力を合わせて自慢の名産、特産品を紹介、販売しました。ブースにはさらに狛江市商工会会員の「菓匠志むら」と日の出町商工会会員の「みやび」が単独で出店、販売に力を入れました。全国47都道府県の個性ある「おやつ」を一堂に集めた「第5回ニッポン全国ご当地おやつランキング」には昭島市商工会会員の「酒屋屋製菓」が参加、PRに努めました。今回は全国47都道府県自慢の「食材」を組み合わせたプレートメニュー「ゼンブツワンコイン食堂」、ショッピングサイト「ニッポンセレクト.com」とコラボしたお歳暮コーナーも新設、物産展を盛り上げました。開会式には北川慎介中小企業庁長官も出席、同物産展に国も力を入れていることを伺わせていました。



▲「全国物産展」の東京都ブース

4分野に858企業・団体が出展、熱い商談

「産業交流展2014」が開催

東京都、東京商工会議所、当連合会などの八団体・企業が主催する「第17回中小企業による国内最大級のトレードショー産業交流展2014」が十一月十九日から二十一日までの三日間、東京有明の東京ビッグサイトで開かれ、「情報」、「環境」、「医療・福祉」、「機械・金属」の四分野に首都圏に事業所のある企業・団体を中心に八百五十八が出展、熱い商談を繰り広げました。同展は様々なビジネスチャンスを見出し事業の発展に役立ててもらおうことを目的に平成十年度から開催、今回が十七回目になります。特別企画として例年の「東京都ベンチャー技術大賞ゾーン」、「ものづくり実演ゾーン」、「全国医工連携ゾーン」などに加えて「クールジャパン」を



▲産業交流展開会式の様相と連合会ブース

信する「クールジャパンゾーン」、北京市企業と日本企業の商談機会を提供する「北京市ゾーン」などを新たに設けたのが特徴でした。

当連合会も機械・金属ゾーンに三小間を取り、多摩地域中小・小規模企業十八社の技術や製品を紹介しました。また、瑞穂町商工会、東久留米市商工会工業部会、西東京商工会工業部会もブースを構え、会員企業をPRしました。

前田信弘東京都副知事は開会式で「六年後のオリンピック・パラリンピックは取引の拡大を図る絶好の機会」と指摘「東京から日本経済の再生を牽引していく」と意気込みを述べました。開会式には当連合会の村越政雄会長も出席、前田副知事らとともにテープに鈹みを入れました。

3市の企業40社と11団体・大学が出展 3Dプリンターの実演も

三鷹、小金井市商工会、武蔵野商工会議所が4回目の「武蔵野エリア産業フェスタ」

三鷹商工会、小金井市商工会、武蔵野商工会議所の経済三団体はビジネス取引を拡大、地域を活性化しようとして十一月十二日、JR吉祥寺駅前前の吉祥寺東急インで四回目の「武蔵野エリア産業フェスタ」を開きました。三市の企業四十社と三鷹、小金井、武蔵野の三市、当連合会、三市にある大学、東京都中小企業振興公社多摩支社など十一団体・大学が自慢の技術、製品、サービス、事業を紹介、PRに力を入れました。

今回は武蔵野商工会議所が幹事となつて開催。3Dプリンターの実演、村上信夫元NHKエグゼクティブ・アナウンサーによる講演なども行いました。発注企業十七社にも参加してもらい受発注にも力注ぎました。



▲受発注にも力を注いだ「武蔵野エリア産業フェスタ」

文典三鷹商工会会長（当連合会副会長）は「ビジネスチャンスを掴みにいく積極的姿勢が大事」、村越政雄小金井市商工会会長（当連合会会長）は「東京の田舎と世界都市東京の中心を繋ぐ一番重要なところがこの地域。ここで世界に誇る先端技術を起こせないわけがない」とそれぞれフェスタ開催に懸ける意気込みを述べました。

多摩地域の中小・小規模企業で

高い技術力をもつところ、「経営革新」や「ISO」の認定

「多摩ものづくりガイドブック2014」を作成

を受けたところを紹介

当連合会が多摩地域の中小・小規模企業で高い技術力をもつところ、「経営革新」や「ISO」の認定を受けたところを紹介した「多摩ものづくりガイドブック2014」を作成しました。販路の開拓や新たな取引に役立てていただくという狙いです。全部で二十一社を紹介しています。

ガイドブックでは二十一社の企業概要、製品情報や特徴ある技術、そして特記事項としてアピールポイントを明らかにしています。当連合会が取り組む地域振興推進事業の多摩ものづくり発信事業の一環としてつくり

ました。体裁はA4二十四頁、フルカラーです。全部で五千部を刷りました。

当連合会ではガイドブックを活用し、多摩ものづくり企業のPRに努めていきます。東京ビッグサイトで開催された「産業交流展2014」では掲載企業の十八社が共同出展、併せて来場者にガイドブックを配布、紹介に力をいれました。



▲産業交流展来場者に配布した「多摩ものづくりガイドブック2014」

情報交差点

「国立・街のコンシエルジュ」事業が

東京都の「第10回東京商店街グランプリ」の準グランプリに

「西東京市民映画祭地域連携事業」は同優秀賞に

国立市の協同組合国立旭通り商店会の「国立・街のコンシエルジュ」事業が東京都の「第10回東京商店街グランプリ」の準グランプリに、また、西東京市の東町商栄会の「西東京市民映画祭地域連携事業」が同優秀賞に輝きました。コンシエルジュ事業は参加団体が年々増加、コミュニケーションの核を担う存在となりつつあることが、映画祭地域連携事業は映画祭の知名度と商店街の認知

度アップの相乗効果を生み出していることが評価されました。

小規模、中小企業の海外展開に力

当連合会、多摩地域商工会後援の「第15回ビジネスフェア from TAMA」

当連合会、多摩地域商工会が後援をする西武信用金庫、首都圏産業活性化協会主催の「第15回ビジネスフェア from TAMA」が十一月

六日、東京・西新宿の新宿NSビルで開かれました。今回はキャッチフレーズに「世界にむけて『中小企業力』発信」を掲げ、中小企業の海外展開に力を入れたのが特徴です。開会式で村越会長は「今、小規模・零細企業は大変なことが多く、それを超えていくには新しく考えたり、新しい製品をつくったり、ビジネスを新しくしたりしていくことだ。フェアが二十、三十回と続いてほしい」と来賓挨拶を述べました。



▲第15回ビジネスフェアの開会式と当連合会の出展ブース

当連合会と5商工会が青梅信用金庫主催の

「第14回あおしんビジネス支援マッチング大会」に参加

青梅信用金庫主催の「第14回あおしんビジネス支援マッチング大会」が十月十七日、沼島市のフォレスト・イン昭和館で開かれ、当連合会、瑞穂町、小平、東久留米市、東村山市、あきる野の五商工会が参加。当連合会は「経営革新計画」を、商工会は職員が会員企業とともにブースに立ち、会員企業の自慢の技術、製品をPRしました。オープニングセレモニーには鶴田和男当連合会副会長が出席、来賓挨拶を述べました。あおしんビジネス支援マッチング大会と来賓挨拶を述べる鶴田和男当連合会副会長▼



全国の青年部から3,000人が結集 調布市商工会青年部の鳩山隆史さんが顕彰 新潟で「第16回商工会青年部全国大会」が開催

全国商工会青年部連合会、新潟県商工会青年部連合会は11月12、13の両日、新潟市内の朱鷺メッセで「義心伝心 ～今こそ翔け さらなる躍進のために～」をスローガンに「第16回商工会青年部全国大会」を開きました。全国から3,000人の青年部員が結集、大会顕彰授与式、感謝状贈呈、主張発表大会、基調講演などを催しました。

東京都商工会青年部連合会からは48人が参加。3部門で行われた大会顕彰授与式では調布市商工会青年部の鳩山隆史さんが顕彰を受けました。ブロックの代表6人で競った主張発表大会では東北・北海道ブロック代表の山田岳彦さんが最優秀賞に輝きました。基調講演では長島忠美旧山古志村村長による『「言葉」より「行動」～リーダーのあるべき姿～』に耳を傾けました。



▶東京からは48人が参加した「第16回商工会青年部全国大会」

全国から3,200人が結集 歴史のふるさと、アジアの玄関福岡へようこそ ～女性の魅力で輝く未来を！～をスローガンに 「第16回商工会女性部全国大会 in 福岡」が開催

「歴史のふるさと、アジアの玄関福岡へようこそ～女性の魅力で輝く未来を！～」をスローガンに全国商工会女性部連合会、福岡県商工会女性部連合会主催の「第16回商工会女性部全国大会 in FUKUOKA2014」が10月22、23の両日、福岡市内で開かれ、全国から約3,200人が結集、多彩な事業を繰り広げました。東京都商工会女性部連合会からは70人が参加、全国から集まった他の女性部連合会との交流を深めました。大会会長挨拶、来賓祝辞、全国連会長挨拶の後、「まち（地域）づくり顕彰」、女性部員増強運動などの表彰を行いました。メイン事業の主張発表大会では九州ブロック代表の永原美紀さんが最優秀賞に輝きました。今年東京で開催される第17回全国大会に向けてビデオを使って東京のPRも行いました。

大会会長挨拶、来賓祝辞、全国連会長挨拶の後、「まち（地域）づくり顕彰」、女性部員増強運動などの表彰を行いました。メイン事業の主張発表大会では九州ブロック代表の永原美紀さんが最優秀賞に輝きました。今年東京で開催される第17回全国大会に向けてビデオを使って東京のPRも行いました。

▼東京開催のPRも行った「第16回商工会女性部全国大会」





2月26、27日に「たま工業交流展」の展示会 150ブースに自慢の加工技術・製品 「来て！見て！知ろう！多摩の技術力！！」

立川、昭島、羽村、武蔵村山の4市と当連合会、10商工会、東京都中小企業振興公社多摩支社など多摩の21団体が組織するたま工業交流展実行委員会が2月26日から28日まで昭島市東町の産業サポートスクエア内の東京都立多摩職業能力開発センターで「たま工業交流展」を開催します。26、27の両日が展示会、28日が子供たちにもものづくりの楽しみを知ってもらう「たまロボットコンテスト」です。今回が14回目となります。同展は多摩地域中小企業の技術や製品を一堂に展示、ビジネスチャンスの場を提供するのが目的です。

展示内容は工業を中心とした部品加工技術のPR・製品の展示、情報関連・ソフト開発・環境関連の製品展示などです。企業、団体が150ブースを使って出展をします。取引拡大、ビジネスパートナー探しのためのビジネスマッチング、学生が研究テーマで作成した製品の展示、企業と学生のマッチングを内容とした工業系高校等の支援も実施します。金型・ゲージ・治工具の設計、製作、製造を行い、東京商工



28日には「たまロボットコンテスト」

◀初めての開催となった昨年の「たまロボットコンテスト」

会議所の「勇氣ある経営大賞」を受賞しているダイヤ精機の諏訪貴子代表が「中小企業だから実践できる経営改革と人材育成」をテーマに講演も行います。講演日時は27日午後1時から、会場は東京都中小企業振興公社多摩支社のセミナー室です。

展示会への入場、講演会への参加は無料。ただ、講演会はWEBから事前登録をしていただきます。

26、27の両日はJR立川駅と会場との間を無料のシャトルバスを運行します。



feature EVENT 多摩・島しょ地域のイベント

日程	イベント名	会場	内容	主催者・問い合わせ先	
2月	6日(金)～3月22日(日)の金・土・日	伊豆大島精まつり「夜まつり」(大島町)	元町港 船客待合所	スーパーあご娘のダンスパフォーマンス、御神火太鼓の披露、大島特産品、地酒などが味わえます	(社) 大島観光協会 04992-2-2177
	14日(土) 14:00～	第7回 羽衣の堰 歌謡コンテスト (羽村市)	羽村市生涯学習センター「ゆとろぎ」	羽村の堰を歌ったご当地ソング「羽衣の堰」の歌唱力を競う。入場無料、直接会場へ(250名収容)	「羽衣の堰」歌謡コンテスト実行委員会(羽村市商工会内) 042-555-6211
	15日(日)	第44回 伊豆大島 カメリアマラソン大会(大島町)	開発総合センター前 スタート	10km コース 5km コース 参加料無料	大島町観光商工課 04992-2-1446
	19日(木)	小平商工会女性部 30周年記念式典(小平市)	ルネこだいら	式典	小平商工会女性部 042-344-2311
	22日(日)	第4回 小平経済フォーラム(小平市)	嘉悦大学	「ポイントシステム」をテーマに基調講演、パネルディスカッションなど	小平商工会 042-344-2311
3月	7日(土)	第5回 三宅島レディースラン(三宅村)	三宅島 阿古地区	10km、5km コースは女性限定、3km コースは男女のマラソン大会	三宅島レディースラン実行委員会(代表田中悠紀子) 04994-5-0317
	8日(日)	第26回 島市(三宅村)	阿古地区三宅島漁協 駐車場	島の特産品や生産物を販売。飲食もあり	三宅村活性化協議会 04994-2-1384
	14日(土)	メカデザイナーズサミット(稲城市)	稲城市立iプラザホール	メカニックデザイナーの大河原邦男氏とゲストによるトーク、メカバトルトーナメント	稲城市経済観光課 042-378-2111 (代)
	21日(土・祝)～22日(日)	八丈島産業祭(八丈町)	八丈町役場ほか	漁業、農業、商工業者による特産品等の展示・販売等	八丈島産業祭実行委員会 04996-2-1221
	26日(木)～4月12日(日)	はむら花と水のまつり2015(前期：さくらまつり)(羽村市)	羽村堰周辺ほか	桜のライトアップ、足湯等のイベントを行うほか、玉川上水に沿って模擬店が出店する	羽村市観光協会 042-555-9667
	28日(土)	ウルトラランニング大会(大島町)	つばき小学校スタート 大島全域	100km コース 大島2周+三原山 50km コース 大島1周+海岸通り	大島町観光商工課 04992-2-1446

念のため主催者に問い合わせをして日にち、会場をご確認の上、お出掛け下さい。

平成26年
工業統計調査の
お知らせ



東京都は、経済産業省所管の工業統計調査を平成26年12月31日現在で実施します。調査員が伺いますので、調査へのご回答をお願いいたします。

●問い合わせ先 東京都総務局統計部産業統計課 ☎03(5388)2544



再生紙を使用しています。